日本国内に住所を有している被扶養者用

扶養状況説明書（申立）

この書類は、被扶養者「認定」のときに必要です。
「削除」のときは必要ありません。

私は、被扶養者認定に関して、次のとおり申し立てます。

保険証の記号番号	被保険者の氏名	被保険者の収入
999 - 9999	健保　太郎	月額：約 340,500 円 ・ 年額：約 459 万円 （年金等給与以外の収入を含む）　（賞与・年金・他収入を含む）

この書類は、認定対象者ごとに1枚作成してください。
ただし、高校生以下で無収入の子は連名で記入できます。

認定対象者の氏名	続柄	年齢	要添付書類
健保　花子	妻	36 歳	R

高校生以下	氏名	年齢	氏名	年齢	氏名	年齢
	健保　一郎	4 歳	健保　二郎	2		

「要添付書類」の記号は、別紙「記号説明」をご参照ください。

下記の❶～❼に記入してください。ただし、高校生以下無収入の子

❶ 届出の理由（該当する番号に○）

1. 被保険者が新規に資格取得した　2. 子が生まれた　3-1. 認定対象者が退職した
3-2. 雇用保険失業給付の受給が終了した　4. 認定対象者の収入が基準内に減った
5. 被保険者と結婚した　6. その他（　　）

❷ 左記の事由に該当した日

令和 3 年 2 月 1 日

❸ 認定対象者の収入

☑収入有

収入区分（該当するすべての番号に○および☑）	収入額	要添付書類
1. 給与収入（☑パート　□アルバイト　□その他）	平均月額 48,000 円	C と 学生はB
2. 年金（□老齢　□障害　□遺族）を受給(手続)中	年額　円	D
3. 雇用保険	円	G
4. 健康保	円	K
5. 事業収	円	L
6. その他	円	M

❶～❼の該当する項目に☑、数字に○を付けてください。
また、必要に応じて収入額等を記入してください。
認定対象者が、高校生以下で無収入の子である場合は、❶、❹、❼のみ記入してください。

□無収入

現在の状況	要添付書類
1. 無職 □妊娠・育児中 → 出産手当金の受給権 □有 □無　出産日： □病気療養中 → 傷病手当金の受給権 □有 □無、障害年金の受給権 □有 □無 □学生（アルバイト収入等なし）	AとS ただし、学生はBのみで可
2. その他（　　）	

❹ 認定対象者の住居等

☑同居

		要添付書類
同一世帯で被保険者と認定対象者以外に収入のある方が	☑いる　□いない	N
上記「☑いる」の場合 その方と被保険者の続柄（複数いる場合は最高収入者）	父	
その方の収入額 □給与 ☑年金 □その他	合計年収 約 180 万円	
その方が扶養できない理由（父は年金で生活し、妻子とは別生計であるため）		

□別居

別居の理由は　□被保険者が単身赴任のため　□学生の子が通学のため　□それ以外		要添付書類
認定対象者と同居する人が □いる →	認定対象者にその方の金銭的支援が □ある □一部ある □ない	NとOかP （Qを依頼する場合あり）
認定対象者の生活費 月額　円	被保険者の仕送額 月額　円	
被保険者以外に認定対象者へ仕送りしている人が □いる →	その方との続柄	
□いない	その方の仕送額 月額　円	

❺ 認定対象が父母のいずれか一方の場合のみ　認定対象者の配偶者は □認定済 □認定外→□離婚 □死別 □他

❻ 認定対象者が退職後4年以内の場合のみ

雇用保険失業給付に係る申立（該当に○☑）	要添付書類	
1. 失業給付は受給できない □既に受給済　□加入期間不足 □雇用保険に未加入であった	GかEかFかI	ただし退職後1年を経過している場合は不要
2. 就労する意思がないため受給手続きを行わない	（EかFかG）とJ	
3. 手続き中（今後受給予定） □待期・給付制限期間中	（EかG）とJ	
□受給期間延長中または延長予定（出産・育児・疾病・負傷のため）	（EとJ）か（GとHとJ）	
4. 現在受給している	G	

❼ 認定対象者が子の場合のみ

被保険者の配偶者が被扶養者にできない理由（該当に○☑）

1. 配偶者は無収入または被保険者より収入が少ない
   ・配偶者は当組合の被扶養者に
   □なっている　☑申請中　□なっていない
   ・配偶者の年収：約 58 万円
2. 現在、配偶者はいない
   □離婚　□死別　□未婚　□その他
3. その他（　　）

要添付書類　配偶者に収入がある場合は、配偶者の CかL（配偶者が当組合の被扶養者である場合は不要）